

浜の活力再生プラン

1 地域水産業再生委員会

| | |
|------|----------------------|
| 組織名 | 香川県地域水産業再生委員会 中讃地区部会 |
| 代表者名 | 部会長 香川信久 |

| | |
|---------------|--|
| 再生委員会の 構成員 | 松山漁業協同組合、坂出市漁業協同組合、与島漁業協同組合、宇多津漁業協同組合、丸亀市漁業協同組合、本島漁業協同組合、多度津町漁業協同組合、白方漁業協同組合、多度津町高見漁業協同組合 坂出市、宇多津町、丸亀市、多度津町 香川県、香川県漁業協同組合連合会 |
| オブザーバー | |

| | |
|-----------------------|--|
| 対象となる地域の 範囲及び漁業の種類 | 【範囲】 高松市より西の香川県中部地域 【漁業の種類】 魚類養殖業（17経営体）、ノリ養殖業（6経営体）、カキ養殖業（15経営体）、小型機船底びき網漁業（173経営体）、敷網漁業（48経営体）、さわら流し刺し網漁業（96経営体）、たこつぼなわ漁業（89経営体） 計444経営体 |
|-----------------------|--|

2 地域の現状

(1) 関連する水産業を取り巻く現状等

中讃地域は備讃瀬戸に位置し、島々と狭隘な瀬戸部からなっていることから、潮流は速く、上下混合が起きやすく成層が形成されない水域である。底質は砂泥質の所が多く、かつては瀬戸内海有数の広大な藻場を擁する海域であった。

漁業種類については、小型機船底びき網、敷網、さし網などの漁業が主要な漁業として営まれているほか、一部の地域では、ノリ養殖業やカキ養殖業が営まれている。

【漁船漁業】

当地域は、本島、与島など島嶼部に基盤を持つ漁業者が多く、漁船漁業を営む経営体の多い地域である。そのため、近年の漁業コストの上昇、魚価の低迷により漁業で生計を立てるのは難しい状況であり、漁業経営体数は減少の一途をたどっている。

また、大半の漁業者は資源管理には取り組んでいるものの、積立ぷらすなどの漁業収入安定対策事業を活用している者が少なく、漁業収入は不安定な状況にある。

【養殖業】

ノリ養殖については、かつては香川県全体の生産額が 111 億円に達したこともあり、本県は国内でも有数なノリ生産地であったが、生産過剰により価格が急落し、経営体数は急激に減少した。中讃地区も例外ではなく、経営体の減少は進んでいる。それに加え、近年の海水温の上昇による漁期の短縮化、冬季の栄養塩レベルの低下、漁業コストの向上により、ノリ

養殖業の経営は非常に厳しい状況となっている。

(2) その他の関連する現状等

- ・2013年10月に坂出水産地方卸売市場と丸亀魚市場が統合し、『海の幸ふれあい市場』が誕生し、市場として機能するだけでなく、水揚げされたばかりの新鮮な海鮮が食べられる食堂や鮮魚店を併設し、休日には体験型のイベントが開催されるなど、観光スポットとしても注目されている。

3 活性化の取組方針

(1) 基本方針

- 漁業収入の向上
 - ・市場を活用した誘客・販売促進
 - ・加工場等施設の整備
 - ・養殖業の振興
 - ・収入の安定化
 - ・浜の多面的機能発揮
 - ・瀬戸内国際芸術祭を活用した販売促進
- 漁業コスト削減
 - ・省燃油

(2) 漁獲努力量の削減・維持及びその効果に関する担保措置

香川県資源管理指針に沿って各漁業協同組合が定めた資源管理計画に基づき、漁獲努力量の削減に努めており、その履行については香川県資源管理協議会が確認を行っている。

(3) 具体的な取組内容（毎年ごとに数値目標とともに記載）

1年目（平成26年度）

取組の内容は、取組の進捗状況や得られた成果等を踏まえ、必要に応じ見直すこととする。

| | |
|--------------|---|
| 漁業収入向上のための取組 | 漁業収入向上のため、次の取組を実施する。（基準年より0.5%増加） <ul style="list-style-type: none">○市場を活用した誘客・販売促進<ul style="list-style-type: none">・地域内の全漁業者が県、観光協会と連携して、『海の幸ふれあい市場』に修学旅行生や団体客を誘致するため、旅行エージェント等への情報提供、施設見学・試食会の企画を行い販売促進を図る。○加工場等施設の整備<ul style="list-style-type: none">・漁協は、地域内の全漁業者とともに、出荷物に付加価値を加えたり、出荷時期調整を行うことにより魚価向上を図るため、フィレや切り身に加工する加工場、活魚出荷をするための生簀などの整備を検討する。○養殖業の振興<ul style="list-style-type: none">・カキ養殖経営体は、既に商標登録を行っている白方カキについて、カキ祭り参加者などへの直接販売、インターネット販売等新しい販路を拡大し、収益力を向上させる。・ノリ養殖経営体は、香川県産ノリをコンビニエンスストアで販売しているおにぎり等に使用してもらうように、ノリ商社への販売促進を強 |
|--------------|---|

| | |
|---------------|--|
| | <p>化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内のノリ養殖経営体で組織する香川県海苔養殖研究会は、クロノリの品質向上・生産安定化を目指し、食害対策、低栄養塩耐性株の選抜試験、乾ノリ加工技術改善のための研修などに取組み、本地区のノリ養殖経営体も積極的に参加する。 ・漁協は、漁業者より希望者を募り、県の指導を受け新たにアワビ養殖に取り組む。 <p>○収入の安定化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、漁業共済、積立ふらすへの加入を促進し、自然災害や不漁などに起因した漁業収入の不安定に備える。 <p>○浜の多面的機能発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者は、漁協の協力得てゴミ掃除等の沿岸域の環境美化、漂流漂着物の処理や藻礁の設置等藻場・干潟の保全等を地域住民の参加や理解を得る形で行う。 |
| 漁業コスト削減のための取組 | <p>漁業コスト削減のため、次の取組を実施する。(基準年より 5.0%削減)</p> <p>○省燃油</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営セーフティネット構築事業に参加する地区内の 125 名の漁業者は、減速航行、船底清掃を実施し、燃料の消費を削減する。 ・20 名の漁業者グループは、省エネ機器への換装を推進する。 ・漁協は、漁業経営セーフティネット構築事業への加入を推進する。 |
| 活用する支援措置等 | <ul style="list-style-type: none"> ・省燃油活動推進事業 [国] ・省エネ機器等導入推進事業 [国] ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] ・漁業収入安定対策事業 [国] ・水産多面的機能発揮対策事業 [国] ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] ・香川県水産振興総合対策事業 [県] ・地域特産物開発支援事業 [県] |

2年目（平成27年度）

| | |
|--------------|--|
| 漁業収入向上のための取組 | <p>漁業収入向上のため、次の取組を実施する。(基準年より 1.0%増加)</p> <p>○市場を活用した誘客・販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者が県、観光協会と連携して、『海の幸ふれあい市場』に修学旅行生や団体客を誘致するため、旅行エージェント等への情報提供、施設見学・試食会の企画を行い、引き続き販売促進を図る。 <p>○加工場等施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、地域内の全漁業者とともに、加工場、活魚出荷をするための生簀等の整備について、実施設計を行う。 <p>○養殖業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖経営体は、既に商標登録を行っている白方カキについて、カキ祭り参加者などへの直接販売、インターネット販売等新しい販路を拡大し、収益力を向上させる。 |
|--------------|--|

| | |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ノリ養殖経営体は、香川県産ノリをコンビニエンスストアで販売しているおにぎり等に使用してもらうように、ノリ商社への販売促進を強化する。 ・県内のノリ養殖経営体で組織する香川県海苔養殖研究会は、クロノリの品質向上・生産安定化を目指し、食害対策、低栄養塩耐性株の選抜試験、乾ノリ加工技術改善のための研修などに取組み、本地区のノリ養殖経営体も積極的に参加する。 ・漁協が選定した漁業者は、県の指導を受けつつアワビ養殖を開始する。 <p>○収入の安定化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、漁業共済、積立ぷらすへの加入を促進し、自然災害や不漁などに起因した漁業収入の不安定に備える。 <p>○浜の多面的機能発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者は、漁協の協力得てゴミ掃除等の沿岸域の環境美化、漂流漂着物の処理や藻礁の設置等藻場・干潟の保全等を地域住民の参加や理解を得る形で行う。 |
| 漁業コスト削減のための取組 | <p>漁業コスト削減のため、次の取組を実施する。(基準年より 5.3%削減)</p> <p>○省燃油</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の結果を踏まえ、全漁業者は、減速航行、船底清掃を実施し、燃料の消費を削減する。 ・20名の漁業者グループは省エネ機器による操業により、燃料の消費を削減する。 ・漁協は、漁業経営セーフティネット構築事業への加入を推進する。 |
| 活用する支援措置等 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ機器等導入推進事業 [国] ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] ・漁業収入安定対策事業 [国] ・水産多面的機能発揮対策事業 [国] ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] ・香川県水産振興総合対策事業 [県] ・地域特産物開発支援事業 [県] |

3年目(平成28年度)

| | |
|--------------|--|
| 漁業収入向上のための取組 | <p>漁業収入向上のため、次の取組を実施する。(基準年より 3.0%増加)</p> <p>○瀬戸内国際芸術祭を活用した販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013年に開催された瀬戸内国際芸術祭において、会場全体へは107万人、中讃の会場へは国内外から13万人を超える来場者があり、香川県は賑わいをみせた。この中には情報発信力の高いメディア関係者も多く含まれており、香川の水産物をPRする絶好の機会である。また、多くの来場者は、芸術作品だけではなく、瀬戸内の新鮮な水産物を含む『食』への期待は高い。しかしながら、県内における県産水産物の提供体制は脆弱であり、大きなPRの機会を活かしきれていないのが実情である。そこで、次回の瀬戸内国際芸術祭が2016年に開催されるのに合わせ、地域内の全漁業者が県、水産関連団体(香川県漁業協同 |
|--------------|--|

| | |
|-----------------------------|--|
| | <p>組合連合会、さぬき海の幸販売促進協議会等）と連携し、来場者に対して地元産の水産物の PR 活動や販売促進活動を行う。それにより、芸術祭開催年度における一時的な水産物売上を伸ばすだけでなく、香川の水産物の素晴らしさを県外・国外の方に認識してもらい、長期的な販売量底上げにつなげる。</p> <p>○市場を活用した誘客・販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者が県、観光協会と連携して『海の幸ふれあい市場』に修学旅行生や団体客を誘致するため、旅行エージェント等への情報提供、施設見学・試食会の企画を行い、引き続き販売促進を図る。 <p>○加工場等施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は前年の設計に基づき、加工場等を整備する。 <p>○養殖業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖経営体は、既に商標登録を行っている白方カキについて、カキ祭り参加者などへの直接販売、インターネット販売等新しい販路を拡大し、収益力を向上させる。 ・ノリ養殖経営体は、香川県産ノリをコンビニエンスストアで販売しているおにぎり等に使用してもらうように、ノリ商社への販売促進を強化する。 ・県内のノリ養殖経営体で組織する香川県海苔養殖研究会は、クロノリの品質向上・生産安定化を目指し、食害対策、低栄養塩耐性株の選抜試験、乾ノリ加工技術改善のための研修などに取組み、本地区のノリ養殖経営体も積極的に参加する。 ・漁協が選定した漁業者は、県の指導を受けつつ、引き続きアワビ養殖に取り組む。 <p>○収入の安定化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、漁業共済、積立ぷらすへの加入を促進し、自然災害や不漁などに起因した漁業収入の不安定に備える。 <p>○浜の多面的機能発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者は、漁協の協力得てゴミ掃除等の沿岸域の環境美化、漂流漂着物の処理や藻礁の設置等藻場・干潟の保全等を地域住民の参加や理解を得る形で行う。 |
| <p>漁業コスト削減のための取組</p> | <p>漁業コスト削減のため、次の取組を実施する。(基準年より 5.6%削減)</p> <p>○省燃油</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全漁業者は、減速航行、船底清掃を実施し、燃料の消費を削減する。 ・20名の漁業者グループは省エネ機器による操業により、燃料の消費を削減する。 ・漁協は、漁業経営セーフティネット構築事業への加入を推進する。 |
| <p>活用する支援措置等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] ・漁業収入安定対策事業 [国] ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] ・香川県水産振興総合対策事業 [県] ・地域特産物開発支援事業 [県] |

4年目（平成29年度）

| | |
|----------------------|--|
| <p>漁業収入向上のための取組</p> | <p>漁業収入向上のため、次の取組を実施する。（基準年より 3.5%増加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市場を活用した誘客・販売促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者が県、観光協会と連携して『海の幸ふれあい市場』に修学旅行生や団体客を誘致するため、旅行エージェント等への情報提供、施設見学・試食会の企画を行い、引き続き販売促進を図る。 ○加工場等施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者は、漁協が整備した加工場等を活用し、フィレや切り身等の一次加工や新たな活魚出荷、さらには一時的な漁獲物の畜養により、価格の高い時期での出荷等により魚価の向上を図る。 ○養殖業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖経営体は、既に商標登録を行っている白方カキについて、カキ祭り参加者などへの直接販売、インターネット販売等新しい販路を拡大し、収益力を向上させる。 ・ノリ養殖経営体は、香川県産ノリをコンビニエンスストアで販売しているおにぎり等に使用してもらうように、ノリ商社への販売促進を強化する。 ・県内のノリ養殖経営体で組織する香川県海苔養殖研究会は、クロノリの品質向上・生産安定化を目指し、食害対策、低栄養塩耐性株の選抜試験、乾ノリ加工技術改善のための研修などに取組み、本地区のノリ養殖経営体も積極的に参加する。 ・漁協が選定した漁業者は、県の指導を受けつつ、引き続きアワビ養殖に取り組む。 ○収入の安定化 <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、漁業共済、積立ぶらすへの加入を促進し、自然災害や不漁などに起因した漁業収入の不安定に備える。 ○浜の多面的機能発揮 <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者は、漁協の協力得てゴミ掃除等の沿岸域の環境美化、漂流漂着物の処理や藻礁の設置等藻場・干潟の保全等を地域住民の参加や理解を得る形で行う。 |
| <p>漁業コスト削減のための取組</p> | <p>漁業コスト削減のため、次の取組を実施する。（基準年より 5.9%削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○省燃油 <ul style="list-style-type: none"> ・全漁業者は、減速航行、船底清掃を実施し、燃料の消費を削減する。 ・20名の漁業者グループは省エネ機器による操業により、燃料の消費を削減する。 ・漁協は、漁業経営セーフティネット構築事業への加入を推進する。 |
| <p>活用する支援措置等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] ・漁業収入安定対策事業 [国] ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] ・香川県水産振興総合対策事業 [県] |

5年目（平成30年度）

| | |
|----------------------|--|
| <p>漁業収入向上のための取組</p> | <p>漁業収入向上のため、次の取組を実施する。（基準年より 4.0%増加）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市場を活用した誘客・販売促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者が県、観光協会と連携して『海の幸ふれあい市場』に修学旅行生や団体客を誘致するため、旅行エージェント等への情報提供、施設見学・試食会の企画を行い、引き続き販売促進を図る。 ○加工場等施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の全漁業者は、漁協が整備した加工場等を活用し、フィレや切り身等の一次加工や新たな活魚出荷、さらには一時的な漁獲物の畜養により、価格の高い時期での出荷等により魚価の向上を図る。 ○養殖業の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖経営体は、既に商標登録を行っている白方カキについて、カキ祭り参加者などへの直接販売、インターネット販売等新しい販路を拡大し、収益力を向上させる。 ・ノリ養殖経営体は、香川県産ノリをコンビニエンスストアで販売しているおにぎり等に使用してもらうように、ノリ商社への販売促進を強化する。 ・県内のノリ養殖経営体で組織する香川県海苔養殖研究会は、クロノリの品質向上・生産安定化を目指し、食害対策、低栄養塩耐性株の選抜試験、乾ノリ加工技術改善のための研修などに取組み、本地区のノリ養殖経営体も積極的に参加する。 ・漁協と漁協が選定した漁業者は、県の指導を受けつつ、これまでの取組結果を検証し、アワビ養殖モデルを検証する。収益性を満たしていれば、本モデルを地区に普及させる。 ○収入の安定化 <ul style="list-style-type: none"> ・漁協は、漁業共済、積立ぷらすへの加入を促進し、自然災害や不漁などに起因した漁業収入の不安定に備える。 ○浜の多面的機能発揮 <ul style="list-style-type: none"> ・漁業者は、漁協の協力得てゴミ掃除等の沿岸域の環境美化、漂流漂着物の処理や藻礁の設置等藻場・干潟の保全等を地域住民の参加や理解を得る形で行う。 |
| <p>漁業コスト削減のための取組</p> | <p>漁業コスト削減のため、次の取組を実施する。（基準年より 6.2%削減）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○省燃油 <ul style="list-style-type: none"> ・全漁業者は、減速航行、船底清掃を実施し、燃料の消費を削減する。 ・20名の漁業者グループは省エネ機器による操業により、燃料の消費を削減する。 ・漁協は、漁業経営セーフティネット構築事業への加入を推進する。 |
| <p>活用する支援措置等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] ・漁業収入安定対策事業 [国] ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] ・香川県水産振興総合対策事業 [県] |

(4) 関係機関との連携

- 香川県水産試験場との連携
 - ・水産試験場が行う資源管理に関する調査の結果を基に、効率的な資源管理に努める。
 - ・当地域での水質等に適した養殖技術について研究を共同で行う。
- 他地域との連携
 - ・他地域の漁業協同組合とも連携し、運送の共同運行などにより流通コストの削減を目指す。

4 目標

(1) 数値目標

| | | | |
|-------------|-----|------------|----|
| 漁業所得の向上 %以上 | 基準年 | 平成 年度：漁業所得 | 千円 |
| | 目標年 | 平成 年度：漁業所得 | 千円 |

(2) 上記の算出方法及びその妥当性

5 関連施策

活用を予定している関連施策名とその内容及びプランとの関係性

| 事業名 | 事業内容及び浜の活力再生プランとの関係性 |
|------------------------|---|
| ・省燃油活動推進事業 [国] | 燃油経費への負担を軽減し、漁業コストを削減することにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。 |
| ・省エネ機器等導入推進事業 [国] | 省エネ機器への換装を促進し、漁業コストを削減することにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。 |
| ・漁業経営セーフティネット構築事業 [国] | 燃油経費への負担を軽減し、漁業コストを削減することにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。 |
| ・漁業収入安定対策事業 [国] | 漁業者の収入安定を図り、漁業経営の基盤を強化することにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。 |
| ・水産多面的機能発揮対策事業 [国] | 沿岸域の環境美化、藻場・干潟の保全、海難救助など、浜の持つ多面的機能を発揮する活動を実施することにより、浜の活力再生プランで目指す漁村地域の活性化に寄与する。 |
| ・特色ある香川の水産物づくり推進事業 [県] | ノリの色落ち・安定生産等の対策に取り組むことにより、ノリの価格を安定させ、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。 |

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・香川県水産振興総合対策事業 [県] | <p>水産物の販売促進、食育活動に取り組むことにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域特産物開発支援事業 [県] | <p>地域特産物開発支援・特産水産物開発研究を進めることにより、浜の活力再生プランで目指す漁業者の収入増に寄与する。</p> |